**＜科学展覧会＞**　　　　　　　 **解　　　説　　　票**

|  |  |
| --- | --- |
| 作　品　名 | ぼくの庭のこん虫調べ |
| 　　滑川市立　南部　学校　　　　３学年　　　　氏名　南部　花子 |
| 動機 | 　日頃から、自宅の庭で昆虫を捕まえて観察をしたり飼育するなどをしていたが、一学期に理科の授業で昆虫について学習したことで、より昆虫への興味関心が増していた。自宅の庭にいるバッタ、カマキリ、チョウなどのように大まかな種類は分かっていても、それがその種類の何という和名なのか、どのような特徴があるのかを調べたことがなかった。　実際に、庭には何種類の昆虫が来るのかを調べ、その活動様子や特徴を調べたいと思い、取り組むことにした。 |
| 過程 | １　昆虫観察や昆虫の生態についての研修会に参加した。　　・富山県のジュニアナチュラリスト研修（有峰）では蝶の標本作りや昆虫採取に参加し、昆虫の生態や特徴について学習した。２　自宅庭での観察について　　・初めは午前中のみの観察をしていたが、天候や朝・夜では昆虫の数が違うのではないかと考え、雨の日や夜にも観察をした。３　記録の方法　・捕獲できたものは虫かごに入れて観察をし、細かな特徴をスケッチしたり写真を撮った。　・毒のある昆虫や生き物は直接触れず、写真や目視観察をして記録した。　・触った感想、昆虫を観察して考えたこともメモした。４　まとめ方　・見つけた昆虫や他の虫の絵カードと、庭の絵地図を作成した。観察記録を見ながら、見つけた場所の絵地図上に絵カードを貼り、昆虫の居場所が視覚的にも分かりやすいようにまとめた。　・記録票を参考に、何種類、何匹の昆虫がいたのかを集計した。 |
| 指導事項 | ・ハチや毛虫、ヘビなどが生息しているので、長そで長ズボン、長靴を履いて観察するように指導した。・「晴れた日の午前中」という条件の観察日以外にも、観察してみることを助言した。・自分の目で直接見て観察し、分からない事は図鑑や昆虫本で調べるように指導した。・自分が感じたこと、思ったことをそのまま文章で表現するように助言した。 |
| 備考 | 　出品物　・パネル　・観察記録表 |